

2023 年 7 月
ダイバーシティ委員会 委員長
中野裕美

設置目的

ダイバーシティ委員会活動を通じて、粉体工学、粉体技術分野での人材育成を図り、粉体工学の発展と、多様性に富んだ豊かで活力ある社会の形成に貢献することを目的とします。

活動方針

ダイバーシティ社会において、性別に関わらず、個性と能力を十分に発揮できる技術者・研究者の人材育成をミッションとし、産官学の強い連携を生かした各種活動を企画・実施します。

委員長あいさつ

粉体工学会では、2015 年度に粉体工学・技術に関わるダイバーシティ社会形成における人材育成を目指して WG を立ち上げ、2016 年よりダイバーシティ委員会として活動を開始しました。ダイバーシティ（多様性）には、多様な働き方、多様な価値観、多様な文化、多様な生き方、多様なアイデア、多様な性など含まれています。多様性を理解し、活かし、高めあうことで、誰もが安心して働きやすく、学びやすい組織となり、そのことが組織の活性化につながります。

ダイバーシティ委員会は、組織における多様性の必要性を学会の皆様と共有し、産学官の会員の皆様の要望を取り入れながら、様々な取り組みをして行きたいと考えています。近年は、新型コロナの影響で、学会でランチョンセミナーが開催しにくい状況が続きましたが、工夫をしながら新しい取り組みをしていきたいと思っておりますので、ご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。

2023～24 年度 ダイバーシティ委員

委員長	中野 裕美	豊橋技術科学大学)
副委員長	高井 千加	岐阜大学
委員	浅野 ほたか	ライオン株式会社
	小川 法子	愛知学院大学
	荻田 容宏	東京スクリーン株式会社
	野村 俊之	大阪公立大学)
	堀田 裕司	産業総合研究所

過去の委員会メンバー

2021～22年度

委員長	中野 裕美	豊橋技術科学大学
委員	荻田 容宏	東京スクリーン株式会社
	高井 千加	岐阜大学
	多々見 純一	横浜国立大学
	内藤 牧男	大阪大学
	野村 俊之	大阪公立大学
	堀田 裕司	産業総合研究所

2019～20年度

委員長	中野裕美	豊橋技術科学大学
委員	白川善幸	同志社大学
	高井千加	岐阜大学
	多々見純一	横浜国立大学
	内藤牧男	大阪大学
	堀田裕司	産業技術総合研究所

2016～18年度

委員長	中野裕美	豊橋技術科学大学
委員	目 義雄	物質・材料研究機構
	白川善幸	同志社大学
	多々見純一	横浜国立大学
	谷本友秀	徳寿工作所
	所 千晴	早稲田大学
	内藤牧男	大阪大学

学会誌掲載記事

- ・ 2023年3月号

早稲田大学におけるダイバーシティ推進への取り組み
所千晴氏, 川端俊博氏 (早稲田大学)

- ・ 2022年11月号

中小企業におけるダイバーシティの実例
荻田容宏氏 (東京スクリーン株式会社)

- ・ 2022年7月号

工学分野のダイバーシティ&インクルージョンで日本を活性化

東村博子氏（名古屋大学）

・2022年3月号

ダイバーシティ先進企業”に今なお残る偏見

芦澤直太郎氏（アシザワ・ファインテック株式会社）

・2021年8月号

ダイバーシティ推進活動の紹介記事を連載します

中野裕美氏（豊橋技術科学大学）

活動内容

- ・2022年3月31日 アンケート結果を踏まえ、委員会で意見交換を実施
アンケート内容及び意見交換の内容は、理事会で報告後に公表した。
- ・2022年2月15日～3月15日 全会員に向けてアンケートを実施
アンケート内容：粉体工学会員のジェンダーバランスに関する意識、環境、粉体工学分野の女性が活躍しにくい環境調査、ポジティブアクションや、男性育児休業の実態、今後の学会への取り組み希望やアイデアについて、Google フォームで行った。
- ・2021年8月から、ダイバーシティに関する記事を年に3回程度、学会誌に掲載する企画を開始
 - ・ 「ダイバーシティ推進活動の紹介記事を連載します」
中野裕美氏（豊橋技術科学大学）、2021年8月号掲載
 - ・ 「“ダイバーシティ先進企業”に今なお残る偏見」
芦澤直太郎氏（アシザワ・ファインテック(株)）、2022年3月号掲載
- ・2019年5月10日 春期春期研究発表会 ランチョンセミナー
 - ・ 「イクボスの必要性～制度より風土、風土を変えるにはボスの覚悟～」
安藤哲也氏（法人ファザーリング・ジャパン代表）
- ・2018年5月16日 春期春期研究発表会 ランチョンセミナー
 - ・ 「女性と若者の活躍で、古い技術と社風を「粉碎」する」
芦澤直太郎氏（アシザワ・ファインテック（株））
 - ・ 「ワークライフバランスとキャリアアップ」
浅野ほたか氏（ライオン（株））
- ・2017年5月17日 春期春期研究発表会 ランチョンセミナー
 - ・ 「コミュニケーションのスキルアップのために。伝わる話法テクニックのワンポイント」
木野島光美氏（(株) グランメモリー）
 - ・ 「研究と家事・育児の共存に必要なこと」
梅津理恵氏（東北大学）

・ 2016 年 5 月 18 日 春期春期研究発表会 ランチョンセミナー

・ 「企業の現状と課題」

谷本友秀氏 ((株) 徳寿工作所)

・ 「ダイバーシティ社会について考えてみませんか？」

中野裕美氏 (豊橋技術科学大学)

・

2023 年度 学会会員データ

・ 個人会員の中の女性比率 391 名中 21 名 5.4%

・ 学生会員中の女子学生会員比率 103 名中 9 名 8.7%

・ 理事会・評議会中の女性比率

理事会 26 名中 2 名 7.7%

評議員 42 名中 4 名 9.5%

* 入会申込書には性別記入欄が無いため、お名前より判断しました。